

# アーカイブ Data Report

NO. 111

(2021年4月12日)

〒500-8813 岐阜県岐阜市明德町10番地 杉山ビル5F

E-mail: shikaku@npo-nak.com URL: <https://npo-nak.com>

NPO 日本アーカイブ協会・岐阜女子大学\*・沖縄女子短期大学・学習システム研究会

(\* 岐阜女子大学デジタルアーカイブ専攻・研究所、沖縄サテライト校)

## デジタルアーカイブをいかに学び社会に役立て発展させるか ～岐阜女子大学での学びについて～

### 岐阜女子大学デジタルアーカイブ専攻

岐阜女子大学は、2000年からデジタルアーカイブの研究を始め、社会・知識基盤を構成し、いろいろな分野で活用できる人材の育成を進めている。大学教育でのデジタルアーカイブ教育は、次のように展開している。

#### (1) デジタルアーカイブの学びの背景について…文化・文化活動を知る



デジタルアーカイブの学びの背景には、広く歴史、文化、文化活動、生活を理解し、それを基礎にし「もの・こと」を収集・保管・流通・活用ができる情報活用能力が必要となる。このとき、人々に迷惑をかけないように情報を取り扱う倫理・法の理解と実践力が求められる。

(木田宏元文部事務次官の戦後教育の話：オーラルヒストリーの撮影記録)

#### (2) デジタルアーカイブの基礎を学ぶ



(機材の活用実習)

いろいろな資料の収集・デジタル記録で何を選定するか、人々が共有し利用できる案内を付けて管理し、必要に応じて国内外の流通・運用をし、各自利用目的に応じて活用できる基礎を学ぶ。また、この情報の扱いについて慣習、利益、権利(著作権、プライバシー、所有権等)に対処できるようにする。その力が社会で認められるように、デジタル・アーキビスト資格を取得する。

#### (3) 「もの・こと」の整理・管理と案内(情報化)を学ぶ…図書館・博物館等で



(図書館のデジタルアーカイブ化)

「もの・こと」の収集・管理と広く役立てる案内をする施設として図書館・博物館がある。そこで、デジタルアーカイブの「もの・こと」の収集、整理、保管・案内情報付けの基礎として、図書館司書、博物館学芸員のどちらかを選択履修する。この学びを通じて「もの・こと」の取扱いの基礎ができ、デジタルアーカイブを構成する基本的な力をつける。

#### (4) 地域は最も良い教室！宝庫…デジタルアーカイブの実践力を付ける



(沖縄の芸能エイサー)

デジタルアーカイブの学びには、確かな実践力が求められる。その実践力の学びの場として、地域は歴史、文化、芸能、文化活動、教育、産業、生活、諸行事等、全ての人々の営みがあり、デジタルアーカイブの実践力を学ぶ最も良い教室でもある。各自で教員の指導のもと地域のデジタルアーカイブ化を進め、確かな実践力のある人材となる。

#### (5) デジタルアーカイブの利活用…活用の展開と発展



(書のデジタルアーカイブ)

デジタルアーカイブは、今後、社会の知識基盤の1つとして多様な分野での活用が進められる。そこで、利活用の基礎的学び、各自の進む方向性を決め、各分野での利活用の実践展開とさらに活用結果(還元情報)を用いてデジタルアーカイブの改善へ発展させる。(岐阜女子大学では副専攻を活用し他の専門分野の履修ができる)

#### (6) 大学院での高度な専門性への発展…上級デジタル・アーキビスト

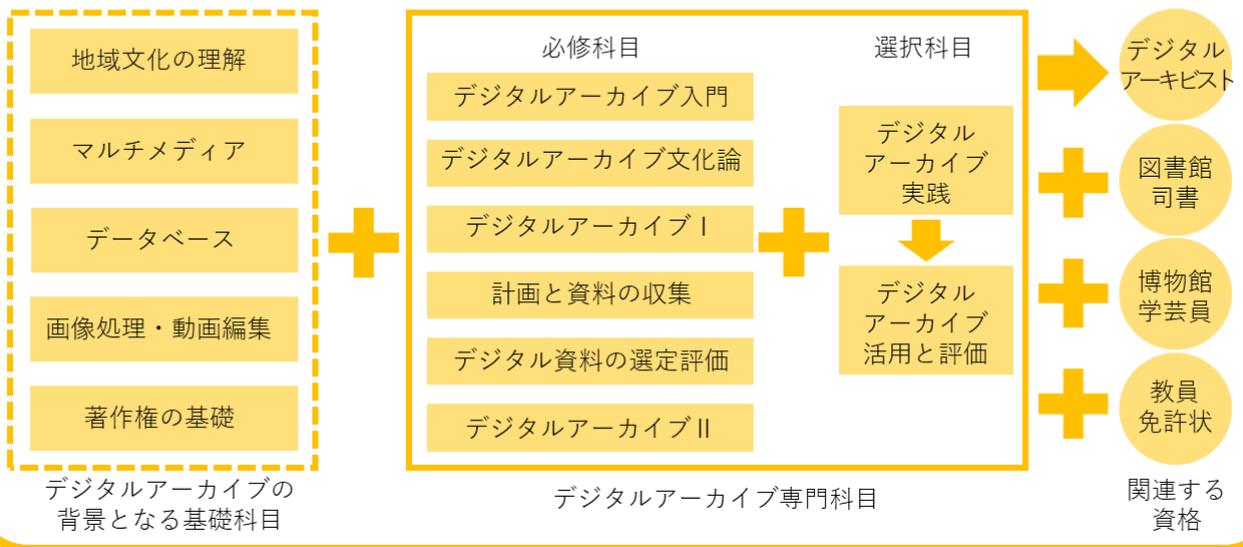


(授業の様子)

大学院では、各自のデジタルアーカイブの活用の方向性をもとに、さらに高度な専門性を身に付け、社会で活用できる人材を育成する。上級の資格を取得する。例えば、上級デジタル・アーキビストと教員の専修免許状等の取得も可能である。(岐阜女子大学では4年次から努力すれば大学院の授業が受講できる早期履修制度あり)

### デジタルアーカイブ専攻のカリキュラム (デジタルアーキビストコース)

社会が求めるデジタルアーキビストの育成として企業はもちろん、デジタル化が進む図書館や博物館、文書館、教育現場でも対応できる、10年後を見据えたカリキュラムとなっています。



# 岐阜女子大学のデジタルアーカイブ（専攻）の学び

